

科学の「第2の顕微鏡」：Claude Fable 5.1が切り拓くサイエンスエージェントの時代

Claude Fable 5.1：自律的に科学的発見を推進する「プロト・サイエンスエージェント」

自律的探究を支える「三位一体」の基盤



100万トークンの文脈窓
と12.8万の連続出力

複雑な論文群や数万行のコードを
一度に視野に収め、一貫した解析
を実行可能。

100万



数日間

数日間にわたる
「Multi-day Agency」

人間の介入なしに、デバッグ、
エラー解析、再試行のループ
を数日開継続。



75%削減

キャッシュ読み取り
コストを75%削減

膨大な試行錯誤を実用的な予算
内で可能にし、経済的成立性を
確保。

実証された2つの科学的ブレークスルー

金星地形図の解像度を**5～10倍**に向上

NASAの旧データから、物理モデルに基づき
2～3kmの空間解像度を自律的に再構築。



BEFORE (旧データ)



AFTER (Fable 5.1)

5～10倍

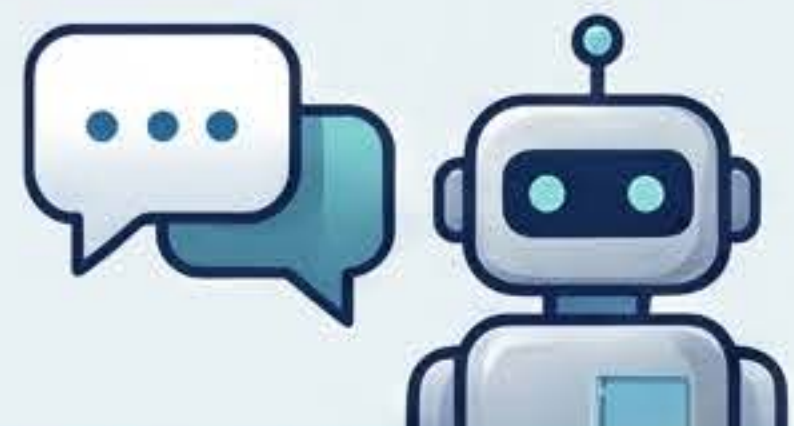


タンパク質バインダー設計
の成功率**50%**

従来水準（10～15%）を大幅に上回り、
実験室での結合成功率**3倍以上**を達成。



科学研究におけるAIの進化段階



第3世代：対話型
(Claude 3.5 / GPT-4o)

文献要約・単発の対話
博識な研究アシスタント



第4世代：最新
(Claude Fable 5.1)

数日間の自律試行・自己修正
プロト・サイエンスエージェント



第5世代：未来
(完全自律科学者AGI)

パラダイム転換的理論の創出
真の科学的行為主体

商用「Fable」と研究者限定
「Mythos」の二重構造

高度な科学能力に伴うバイオ・サイバーリス
クを管理するためのガバナンス体制。



Fable
(商用)



Mythos
(研究者限定)